

【解答例】

2024 年度 大学院入試問題 日本語

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

1. 次は生成 AI に関する説明文である。(1)～(4)の設問に答えなさい。

(1) 文中の①～⑤の漢字の読みかた(ふりがな)を下表に記入しなさい。(10 点)

番号	①	②	③	④	⑤
ふりがな	しぜんげんご	ほんやく	そうぞう	かそう	じどうか
漢字	自然言語	翻訳	創造	仮想	自動化

(2) 本文中の㉗～㉚のひらがなに対応する漢字を下表に記入しなさい。(10 点)

番号	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛
ふりがな	いっしゅ	とくちょう	ちゅうしゅつ	けんさく	はんえい
漢字	一種	特徴	抽出	検索	反映

(3) 「自然言語」の対義語(反対の意味の言葉)を回答欄に記入しなさい。また自然言語と対義語の例を回答欄に記入しなさい。(15 点)

自然言語の対義語	人工言語
----------	------

自然言語の例	自然言語の対義語の例
日本語、中国語、英語など	C 言語、Python、Java など

(4) 生成 AI の可能性と危険性について、自身の考えを例を挙げて記述しなさい。(20 点)

生成 AI の可能性	<p>生成 AI には次のような可能性がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然言語による質問に対する回答、文章・小説作成、文章の翻訳、文章の要約、戦略の考案</li> <li>・画像認識、画像生成、キャラクター生成、漫画作成</li> <li>・音声認識、疑似音声の作成、音声合成、作曲 など</li> </ul>
生成 AI の危険性	<p>実用的な生成 AI の作成のためには大量のデータを必要とする。そのために次のような問題が生じる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・著作権侵害</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用データの透明化</li> <li>・利用データの公平性</li> <li>・倫理的なガイドラインの必要性</li> <li>・不測の事態に対する対処法のルールの作成 など</li> </ul>
--	--

※試験問題作成時の解答例です。

2. 次の口内は、H大学の学生の通学手段に関する記述である。設問(1)、(2)に答えなさい。

(1) H大学の学生を通学方法により次のような集合で表すとき、上記の全ての内容を満足する

ベン図 (集合の包含関係を円を用いて表した図) を回答欄に作成しなさい。(10点)

- A: 徒歩通学する学生の集合、
- B: 電車通学する学生の集合、
- C: バス通学をする学生の集合、
- D: 自転車通学をする学生の集合、
- E: バイク通学をする学生の集合、
- F: 自家用車で通学する学生の集合

H大学の学生の通学状況を示すベン図の回答欄

解答例

U = A (徒歩)

B (電車)

E (バイク)

D (自転車)

C (バス)

F (自家用車)

※解答は1とおりでありません。上記解答例です。

(2) 前問で作成したベン図で、以下の表中の①~⑤の関係式の真偽(正しいか、正しくないか)を回答欄に記入しなさい。ただし、真の場合は○、偽の場合は×を記入すること。(10点)

No.	①	②	③	④	⑤
関係式	$A \cap B \neq \emptyset$	$D \cap E = \emptyset$	$(B \cup C) \cap (D \cup E) = \emptyset$	$A \subseteq F$	$B \cap C \subseteq A$
真偽の 回答欄	○	○	×	×	○

3. 論文に関する設問(1)～(3)に答えなさい。

(1)次は論文の構成要素である。回答欄に論文として適切な順序と位置に各要素を配置しなさい。

(10点)

論文の構成要素
タイトル、謝辞、結論、所属、アブストラクト、付録、 序論、参考文献、筆者名、本論、キーワード

論文の構成要素の配置の回答欄
<p style="text-align: center;">タイトル</p> <p style="text-align: center;">筆者名</p> <p style="text-align: center;">所属</p> <p style="text-align: center;">アブストラクト</p> <p style="text-align: center;">キーワード</p> <p style="text-align: center;">序論</p> <p style="text-align: center;">本論</p> <p style="text-align: center;">結論</p> <p style="text-align: center;">謝辞</p> <p style="text-align: center;">参考文献</p> <p style="text-align: center;">付録</p>

(2) 考察は上記の構成要素のどこに含まれるか記述しなさい。(5点)

考察が含まれる構成要素	本論(の終わりの部分)
-------------	-------------

(3) あなたが論文やレポートを書く際に気を付けていることを書きなさい。箇条書きでもよい。(10点)

<p><b>研究倫理</b>に基づき以下のような点を満足するように作成する。</p> <p>(1) <u>論理性</u>(論理的な矛盾はないか)</p> <p>(2) <u>正当性</u>(データ、解析法、結果の解釈などの正当性、客観性、再現性、不偏性)</p> <p>(3) <u>専門性</u>(専門領域の内容か、専門領域でどのような役に立つか)</p> <p>(4) <u>創造性</u>(オリジナリティ)</p> <p>(5) <u>総合性</u>(論文の形式に則って記述されているか) など</p>
--